

## 地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名：小規模多機能ホーム ハッピーハウス  
施設種類：小規模多機能型居宅介護

日 時：令和 7年12月16日(火)午前10時30分～11時30分  
会 場：出雲市東部健康交流館 うるおいの郷

出席者 (人数)	利用者、家族	人	高齢者あんしん支援センター職員	1人
	地域住民の代表	4人	出雲市職員	1人
	その他（施設役員、管理者）			3人

### (議題)

1. 登録実績と利用状況
2. 職員体制
3. 行事・レクリエーション報告
4. その他

### (報告事項)

1. 登録実績と利用状況について  
年齢、性別、介護度、家族状況、生活圏、月毎にサービス利用状況を報告。状態の変化に伴う援助内容の報告。  
【別紙、サービス提供状況報告書を配布】
2. 職員体制  
職員体制の報告。
3. 行事・レクリエーション報告  
令和7年12月発行分のハッピーハウス便りを配布。  
10月は斐川沖洲までドライブ、秋のヒマワリ見学に出掛けました。また地域の上郷神社の秋祭りでまたも勇壮な獅子舞に来所頂いたり、総合文化祭に参加して楽しみました。  
月末には訪れる寒さ対策に薪ストーブを試し焚き、美味しい焼き芋が出来ていました。  
11月は地域やすらぎ会の皆さんに窓拭きや周囲の草取りを年に2回来所して綺麗にして頂いてます。  
細かい竹細工の展示会を見学にコミセンにも出掛けました。

#### 4. その他

##### 【行政より】

- ・前回頂いたご意見について、介護認定調査の際にご利用者へ提示しているケアマネジャーが在籍する居宅介護支援事業所の一覧表に小規模多機能型居宅介護事業所も加えることになりました。

##### 【地域より】

○介護度見直しとか、更新・変更申請の仕組みがよく分からない。

だれが、どこで、いつなど、

⇒行政回答

入院した時に様子が変わって医師から見直しを勧められるのは聞かれている様ですが、自宅で受けている介護サービスの増加がひとつタイミングになると思われます。家族が希望される事もありますが、主に担当のケアマネジャーが判断して手続きをしていく事が多いように思います。

○地域には「上津お助けマン互助会」があり14名程で活動している。

身体的な介護は行わないが、生活援助として草刈り等行ってきた。

近年独り暮らしや老々介護、または運転免許証の返納などによって通院補助や買い物の依頼も増えてきている。最近はゴミ出しに困る相談もあって、どのように支援をしていくか、だれに、どこに等、抱える問題点が多いと考えている。

⇒ホーム回答

地域の困り事として捉えて相談窓口になれるように関わりたいと考えている。以前、集積場所まで運べない方に対して民生委員の手配で市役所へ申請されて個別対応に変更になった事例もあった。包括も地域の心配な方について相談すると迅速に対応して頂ける。